

報道関係各位

2005年8月26日

大塚食品株式会社

愛されて37年。「ボンカレー」から新たな名作が遂に誕生！

『ボンカレークラシック』 新発売

37年ぶり! パッケージの「顔」に松坂慶子さんを起用

～母の手作りに学んだ、カラダにやさしいカレー～

2005年8月29日(月)から全国で発売



<大塚食品「ボンカレークラシック」パッケージ表面>

大塚食品株式会社(本社:大阪府中央区、資本金:10億円、代表取締役社長:宮崎吉明)は、1968年に世界初のレトルト食品として発売して以来、37年にもおよぶ当社のロングセラー商品であり、レトルトカレーの代名詞でもある「ボンカレー」の新作を発表、『ボンカレークラシック』として2005年8月29日(月)から全国で発売いたします。希望小売価格(税込)は、294円です。

『ボンカレークラシック』は1968年発売当時のボンカレーを思い出させると同時にさらなるおいしさと安心感からなる「母の手作りに学んだ、カラダにやさしいカレー」を目指しました。今回、その新パッケージの象徴となる新しい顔に、日本を代表する女優であり、優しい2児の母親でもある松坂慶子さんを起用しました。これにはお母さんが家族に願う「ずっと元気でいてほしいから」の思いが込められています。

『ボンカレークラシック』の商品開発コンセプト:

『母の手作りに学んだ、カラダにやさしいカレー』

素材を吟味し、余計なものを使わずに、しっかり手間をかけて作る。家族の健康を思う、お母さんのカレーがお手本です。

1968年の発売当初からの商品コンセプトである、「おいしさ」と「安心感」からさらに磨きをかけ、「よりおいしく」、「よりカラダにやさしい」カレーを追求しました。

『ボンカレークラシック』の商品特長:

1. 昔ながらのやり方につくった、健康志向のカレー

- ・ 191キロカロリー/220グラム
- ・ 化学調味料無添加
- ・ 30種類の野菜と果物がバランス良く溶け込んでいるため、味わい深く仕上がっています
- ・ 赤ワインでローストしたスライス牛肉とソースに溶け込んだほぐし牛肉の旨味がたっぷり入っています

2. フタをあけ、箱ごとレンジで2分

- ・ 電子レンジで加熱調理できます (加熱時間: 2分間)

体にやさしい『ボンカレークラシック』に使用している30種類の野菜と果物は:

緑黄色野菜 : にんじん、赤ピーマン、ねぎ、かぼちゃ、パセリ、クレソン、ほうれん草、みつば、
トマト、ブロッコリー

淡色野菜: 玉ねぎ、キャベツ、白菜、セロリ、にんにく、ラディッシュ、エシャロット、
とうもろこし、しょうが、グリーンアスパラガス

いも類: ジャがいも、さつまいも

熱帯果実類: バナナ、パイナップル、パパイヤ、マンゴー、デーツ

その他の果実類: りんご、ぶどう、レモン

(以上、30種類)

商品概要

・商品名	『ボンカレークラシック』
・内容量	220g
・希望小売価格(税込)	294円
・発売日	2005年8月29日(月)
・発売地区	全国
・発売チャネル	CVS、スーパーマーケット
・初年度売上目標	15億円(希望小売価格ベース)
・食品分類	レトルト食品
・広告販促活動	新聞広告

37年ぶり！パッケージの「顔」が松坂慶子さんに！

このたび、『ボンカレークラシック』の顔として、「母の手作りに学んだ、カラダにやさしいカレー」のイメージにぴったりな女優松坂慶子さんを起用することになりました。また、現在日本人なら誰でも「レトルトカレー＝ボンカレー」と思い描けるほど、「ボンカレー」は日本の食卓に広く浸透してまいりました。そんな、レトルトカレーの代名詞と言うべき「ボンカレー」の新しい顔には女優・松坂慶子さんがふさわしく、「ボンカレー」の新しい歴史と一緒に築いてまいります。

松坂慶子さんプロフィール

女優 1952年7月20日生まれ

【TV】

NHK大河ドラマ「義経」出演中

【映画】

「蒲田行進曲」(1982年)

「上海バンスキング」(1984年)

「死の棘」(1990年)

「るにん」(2006年公開予定)